

## 建築物石綿含有建材調査者により、解体や改修工事前の建築物の石綿含有調査されていますか？

## 12月度の石綿作業主任者技能講習の開催決定しました

建築物の解体、改修工事を開始する際は、事前に石綿の有無についての調査の実施が義務付けられており、令和5年10月1日からは石綿含有建材調査者講習を修了した者により行うことが施行されました。施行直前から多くの方に受講いただき、定員枠に至る講習が続いています。

建築業務での経験年数が足りないことから石綿作業主任者技能講習を修了され、一般建築物石綿含有建材調査者講習の受講資格を取得する方も多く、そのような方々の要望に応じ、新たに石綿作業主任者技能講習を12月度開催することを決定しました。修了後、来年1月にも一般建築物石綿含有建材調査者講習が受講できるように計画中です。開催日が決定次第募集開始しますので、今後の講習案内をご確認ください。

## [山口労働局登録第2号] 一般建築物石綿含有建材調査者講習の開催予定

回	日 時	会 場	募集定員	受講料・テキスト代(消費税込み)
9	10月17・18日(火・水) 1日目 8:45~16:00 2日目 8:50~16:50	山口県セミナーパーク 山口市秋穂二島 1062	定員到達 募集締切	全科目受講 35,000円 石綿作業主任者所持 32,000円 テキスト代 5,181円
10	11月9・10日(木・金) 1日目 9:15~16:30 2日目 9:10~16:50	下松市勤労者総合福祉センター 下松市潮音町 2-16-8	定員到達 募集締切	
11	12月13・14日(水・木) 1日目 8:45~16:00 2日目 8:50~16:50	山口県セミナーパーク 山口市秋穂二島 1062	<b>募集中</b> 60人	
12	1月 中旬(調整中) 1日目 9:15~16:30 2日目 9:10~16:50	下松市勤労者総合福祉センター 下松市潮音町 2-16-8	<b>10月中旬 募集開始予定</b>	

## [山口労働局長登録第171号] 石綿作業主任者技能講習(助成金対象)の開催予定

回	日 時	会 場	募集定員	受講料・テキスト代(消費税込み)
3	10月5・6日(木・金) 1日目 8:45~16:00 2日目 8:50~16:50	山口県セミナーパーク 山口市秋穂二島 1062	定員到達 募集締切	受講料 12,000円 テキスト代 2,013円
4	10月30・31日(月・火) 1日目 9:15~16:30 2日目 9:20~15:50	下松市勤労者総合福祉センター 下松市潮音町 2-16-8	定員到達 募集締切	
5	11月23・24日(木・金) 1日目 8:45~16:00 2日目 8:50~16:50	山口県セミナーパーク 山口市秋穂二島 1062	定員到達 募集締切	
6	12月22・23日(金・土) 1日目 9:15~16:30 2日目 9:20~15:50	下松市勤労者総合福祉センター 下松市潮音町 2-16-8	<b>新規募集</b> 40人	

※ 当教育センターでは、石綿作業主任者技能講習を修了された方が、スムーズに石綿調査者講習を受講できるように、随時開催会場と開催時期を考慮した講習計画を策定しています。石綿作業主任者技能講習を合格見込みとして、二つの講習を同時に申し込むこともできます(但し、不合格時には受講できません。)

※ 石綿に関する受講のご要望が多く、他の講習に手当出来ない状況にあります。お問い合わせに答えられずご迷惑をおかけしています。

## 石綿含有建材調査のワンポイント

- 昭和50年（1975年）以降、重量の5%を超えた石綿の吹付は禁止され、ロックウールの吹付に代わってきましたが、付着性能を上げるため、石綿を5%以下含有する吹付工事が行われていた可能性があります。
- 平成18年9月1日以降に建築された建築物には、石綿を含有する建材は使用されていないことから、設計図書等の書面調査を行うことで現地での目視調査は省略することが出来ます。
- 成形板の調査に際しては、裏面の記載事項を確認し、型番等をメーカーや国交省のHPのデータベースと照会することで、石綿含有の有無が判別できます。
- 従来は縦書きのJISマークが使用されていましたが、日本工業規格制度の改定に伴い、平成17年～20年の間に横書きのJISマークに移行されてきました。マークによって建材の製造時期を知る手掛かりとなります。
- 大臣による建材の不燃等の認定がされてきましたが、建設大臣認定は、旧建設省時代のものとなりますので、平成13年以前に認定されたものであることが伺い知れます。 [講習テキストから]

## 【9月に発生した鉄骨に係る重大災害】

- 1 9月19日、東京駅前での地上51階の超高層ビル建築の再開現場で、鉄骨梁を仮組後ワイヤーを取り外した直後7階部分から20m落下し、梁に乗っていた作業員5人が鉄骨とともに落下し、二人が死亡、3人が重傷を負う事故が発生し、全国ニュースで報じられました。作業の手順を中心に捜査が進められていますが、大手ゼネコンが進める工事現場でどうしてこのような事故が起きるのかと思わざるを得ません。ワイヤーの切断がなければ人為的ミスが問われます。原因究明を待ちたいと思います。
  - 2 9月26日、高知市内の造船所で長さ9mの鉄骨をクレーンでつり上げ搬送中、荷が落下し、自ら運搬操作していた作業員が荷に挟まれ、死亡したもの。事故の詳細な概要は不明ですが、吊りワイヤーの掛け方やハッカーの使用など玉掛けが適切だったかどうかと想像してしまいます。
- ※ クレーン作業には玉掛作業を伴いますが、必要な知識と技能を有することが必要です。その講習に際しては、荷の重量の目測、適切なワイヤーの選択のほか、実際にワイヤー掛けして運の運搬指示などの実技を経て技能を取得されます。建設現場で必要となる資格は沢山ありますが、計画的に取得してください。

## ◆◆◆ 作業に従事される方のための特別教育の開催について ◆◆◆

【石綿取扱い作業従事者特別教育】 石綿特有の病気として『胸膜中皮腫』がありますが、胸膜にできる悪性の腫瘍で、有効な治療方法がなく、多くは数年後には亡くなるという病気です。延命措置を図ることになりますが、確定診断後数か月後には亡くなる等事例もあります。一旦体内に入り込んだ石綿は排出が困難となり、静かなる時限爆弾と化してしまいます。疾病を防ぐため、「石綿取扱い作業従事者特別教育」の受講を通じて、ばく露対策の正しい知識を身につけ、石綿による疾病が生じることが無いよう願います。

【フルハーネス型安全帯使用作業特別教育】 建設業特有の墜落による重大災害を防止するため、「フルハーネス型安全帯使用作業特別教育」を通じて正しく安全帯装着し、確実に使用することが必要です。

### 【石綿取扱い作業従事者特別教育】（助成金対象）開催予定

◆石綿含有建材に係る解体や改修工事に従事する際に必要な教育です

回	日 時	会 場	募集定員	受講料・テキスト代(消費税込み)
8	10月25日(水) 9:30~15:20	サンフレッシュ山口 山口市湯田温泉5-5-21	40人	受講料 7,000円 テキスト代 979円



### 【フルハーネス型安全帯使用作業特別教育】（助成金対象）開催予定

◆フルハーネス型安全帯を使用する際に必要な教育です

回	日 時	会 場	募集定員	受講料・テキスト代(消費税込み)
3	11月7日(火) 9:15~16:40	下松市勤労者総合福祉センター 下松市潮音町2-16-8	40人	受講料 9,000円 テキスト代 979円

